



医療法人 鈴木医院

〒963-1412

郡山市湖南町館字伊勢ノ前1237-5

TEL：024-982-2113

「キビタン健康ネット 利用施設の声」の第17回目は、医療法人鈴木医院 理事長 鈴木恭二先生にお話を伺いました。鈴木医院では高齢の患者さんが多く、慢性疾患の管理とがんの早期発見の二点を特に意識して診療されているそうです。体調で気になる点は些細なことでも話しやすいように、患者さんとの会話を大切にされています。

◇「キビタン健康ネット」を診療の中でどのように使っていますか。

紹介や入院等で情報提供病院へかかっている方の、経過の確認に使っています。「キビタン健康ネット」は患者さんの情報をリアルタイムに確認できるので、至急の場合も連携してすぐに確認が可能です。当院は郡山市内

の病院と連携することが多いですが、車で片道約50分と遠方にあり、実際に出向くことも難しいため助かります。自施設にしながら患者さんの様子を確認することができるので、安心できますね。

当院では特に、情報提供病院で撮った画像の確認に利用しています。高齢の認知症患者さんも多いので、認知症のMRIやCTの画像診断の勉強にも役立っています。紹介先からレポートをいただく前に、撮影した画像を「キビタン健康ネット」で確認し、後日、専門の先生からレポート付きの返事をいただいた際に、自分自身の診断と比較しています。結果として、診断技術のスキルアップにつながっていると思います。また、検査結果の詳細が届かない場合もありますが、その際も確認できるのでいいですね。「キビタン健康ネット」は、今では私の右腕になっています。

その他にも、調剤情報を確認するのも役に立っています。院内処方では、お薬手帳に処方内容が貼付されていない場合もあります。過去に、当院から血圧を下げる薬を処方して

キビタン健康ネット 利用施設の声

第 17 回



いながら、なかなか血圧が下がらず、さらに腎臓も悪くなっていた患者さんがいました。「キビタン健康ネット」で確認したところ、併用禁忌薬を服用していることがわかり、薬を変えてもらうなどの対応いただくこともありました。薬の重複を防いだり、同一検査を省くことにもつながるので、患者さんの負担も減ります。

◇「キビタン健康ネット」を使い始めて変わったことはありますか。

患者さんからの聞き取りだけでは曖昧だった点を確認できるようになりました。例えば、救急車で搬送され、その後当院を受診することがあります。当時の検査内容やその後の経過について、患者さんやご家族に確認しても、うまく説明できないことが多いです。そこで、「キビタン健康ネット」で正確な数値や画像などを確認しています。過去の診療歴も確認できるので、患者さんの健康をトータルでマネジメントするのに非常に有用です。

◇同意書はどのように取得していますか。

情報提供病院に受診歴がある患者さんを中心に、「キビタン健康ネット」を案内しています。その中でも、慢性疾患の患者さんにはなるべく参加いただくようにしています。情報提供病院で受けた検査結果を当院でも確認させてほしいと事務職員から説明しています。紹介時のみ連携するのではなく、事前に連携しておくことでスムーズに情報を確認できるので安心できます。現在では当院に通院しているほとんどの方に参加いただいています。

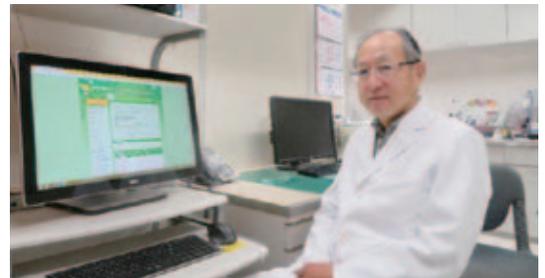
◇今後、どのようなことを期待していますか。

各情報提供病院の公開項目が増えることを期待しています。公開の基本項目として処方、

注射、検体検査、画像がありますが、画像の中でも内視鏡やエコーは公開していない施設が多いようです。他にもシンチやPETなども見れるようになると良いです。客観的情報なので、ぜひ公開してほしいですね。さらに可能であれば、病理やカルテ記録なども見たい情報なので公開されると嬉しいです。

また、画像の読み込み速度がもう少し上がるとなお良いと思います。操作手順を少なくして単純化されるとさらに使いやすくなり、各参加施設でも活用の頻度が上がるのではないかと思います。定期的に情報提供病院に通院している患者さんの診療情報を、「キビタン健康ネット」で気軽に確認できるようになるのが理想的です。

当院のように、連携する医療機関が遠方にある施設では特に、「キビタン健康ネット」は非常に役立つと思います。WEB会議やオンラインシステムの活用が進む中、医療においてもICTの活用を促進する必要があると思います。今後はより一層、開業医の先生などで積極的に有効活用してほしいですね。



理事長 鈴木 恭二 先生
鈴木先生ありがとうございました。



◇協議会事務局から

システム操作の単純化など、システム機能の向上性について検討を進めて参ります。

（レポート 後藤）